

会場：東京大学駒場キャンパス 18号館4階 コラボレーションルーム1、2
(受付と休憩場は、18号館4階 オープンスペース)

【11月5日(土)】

12:00～ 受付

12:00～13:00 理事会

13:00～15:50 自由論題報告セッション I

(各セッション 報告25分、論評10分、質疑応答5分)

司会：和田毅(東京大学)

- ① 笛田千容(政策研究大学院大学アシスタント・リサーチャー)
「メキシコの石油政策と政治変動—「資源の呪い」修正論の視点から」
—討論者：坂口安紀(アジア経済研究所)
 - ② 松本八重子(亜細亜大学非常勤講師)
「EUの一般特惠制度(GSP)変更とラテンアメリカ・カリブ諸国—アメリカGSPとの比較を中心に」
—討論者：久松佳彰(東洋大学)
- ～🕒 10分間の休憩 🕒～
- ③ 住田育法(京都外国語大学)
「戦間期ブラジルの民族主義と民主主義の考察」
—討論者：舩方周一郎(神田外語大学)
 - ④ 澤田眞治(防衛大学)
「国連平和維持活動と地域安全保障協力：転換点としての2004年ハイチ危機」
—討論者：田中高(中部大学)

16:00～17:30 シンポジウム

「激動の世界の中でラテン・アメリカをどう捉えるか」

司会：堀坂浩太郎(上智大学名誉教授)

高瀬寧(外務省中南米局長)

大石一郎(米州開発銀行アジア事務所長)

大石和明(国際経済研究所主席研究員)

竹下幸治郎(ジェトロ海外調査部中南米主幹)

18:00～20:00 懇親会 キャンパス内レストラン「KANRAN」

【11月6日（日）】

9:30～10:50 自由論題報告セッションII

（各セッション 報告 25 分、論評 10 分、質疑応答 5 分）

司会：山崎圭一（横浜国立大学）

⑤ 中沢知史（前在ウルグアイ日本大使館専門調査員）

「ウルグアイ左派連合・FA 政権における土地政策の理念と実態—国家植民公社（INC）を中心に」

—討論者：山本純一（慶應義塾大学名誉教授）

⑥ 浜口伸明（神戸大学）・村上善道（神戸大学）

「新構造主義とは何か」

—討論者：安原毅（南山大学）

11:00～12:30 招聘講演（LAINAC との共催企画）

講演者：Dr. Daniel Buquet

ウルグアイ共和国大学政治学研究所教授

演題 “The transformation of Uruguayan politics: From clientelism to programmatic competition”（英語）

司会：高橋百合子（早稲田大学）

* 招聘講演に限り、非会員でも聴講は無料

12:30～13:30 昼食

13:30～14:30 総会

研究奨励賞表彰式

14:30～16:15 パネル

「犯罪と暴力、社会的分断」

コーディネーター：受田宏之（東京大学）

1. 楊殿閣（東京外国語大学大学院）

「ニカラグアにおける元ストリート・ユースと NGO の関係性に関する考察」

2. 細江葉子（（公財）矯正協会）

「ブラジル人少年は「日本人」になったか」

3. 受田宏之（東京大学）

「組織犯罪と暴力の関係を理解する：大衆歌謡の歌詞分析」

4. 宮地隆廣（東京外国語大学）

「政府と国家の歌われ方：「麻薬戦争」以後におけるメキシコのナルココリードと日本語ヒップホップの比較」

—討論者：安井伸（慶應義塾大学）